

2 安全でおいしい水の供給

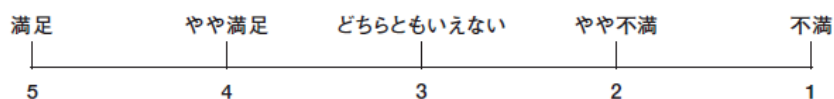
問2 水道局では、平成18年4月に水質検査の優良試験所(水道GLP)の認定を、全国7番目に取得し、水質検査結果の信頼性を確保するなど、安全でおいしい水の供給に向けた取組みを進めています。そこで、これらの取組みについて、現状あなたがお感じになっている満足の程度を、次の(ア)から(エ)それぞれについて1つだけ選び、番号に○をつけてください。

また、あなたは、これらの取組みについて、どのくらい重要と考え、期待していますか。期待度を「5 期待する。」～「1 期待しない。」から1つ選び、右の記入欄に該当する番号を記入してください。

期待度	
5	期待する。
4	やや期待する。
3	どちらともいえない。
2	やや期待しない。
1	期待しない。

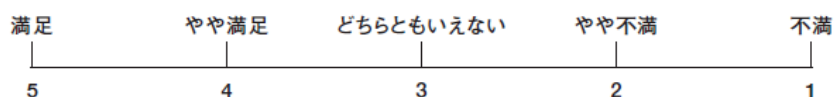
(番号を記入)

(ア) 利害関係者と協力して水道水源の水質を守るための活動や水質検査結果の信頼性を確保するために水道GLPを維持するなど、安全な水の供給に向けた取組み



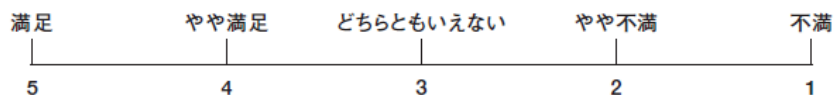
期待度

(イ) 水道水中のカルキのにおいやカビのにおいを取り除くための水づくり工程の改善など、より「おいしい水」の供給に向けた取組み



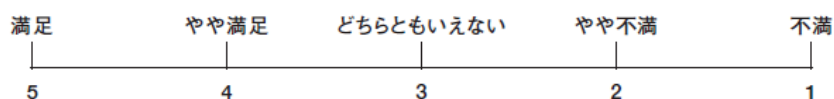
期待度

(ウ) より安全な水を供給するため、残存する鉛給水管を更新するための取組み



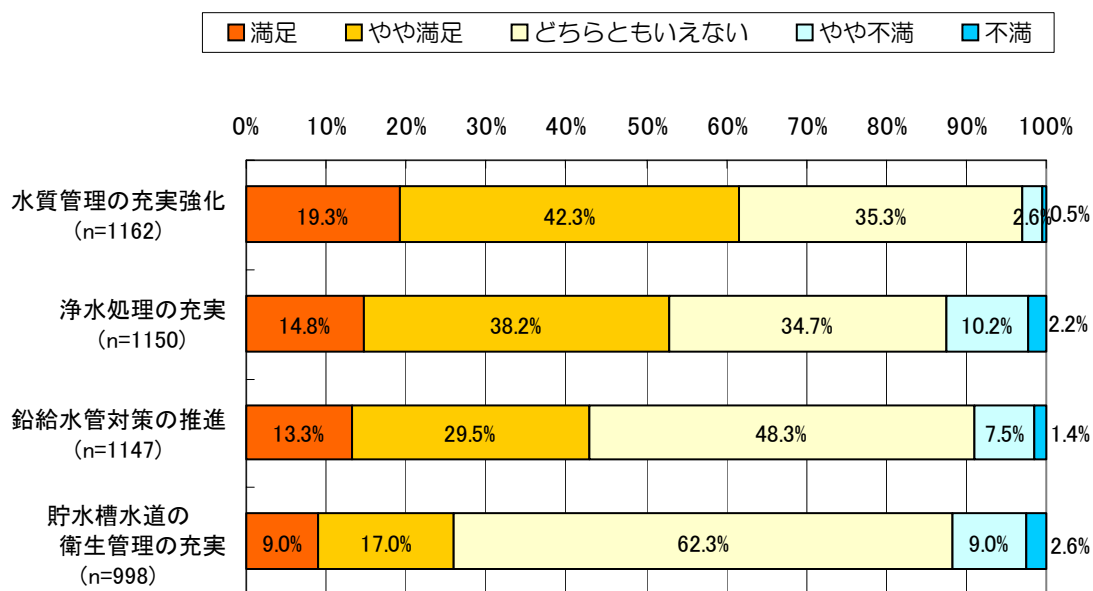
期待度

(エ) マンションなどに設置されている水道タンク(貯水槽)が定期的に清掃されているかを調べて、されていない建物などの所有者に対し指導するなど、衛生管理の充実に向けた取組み



期待度

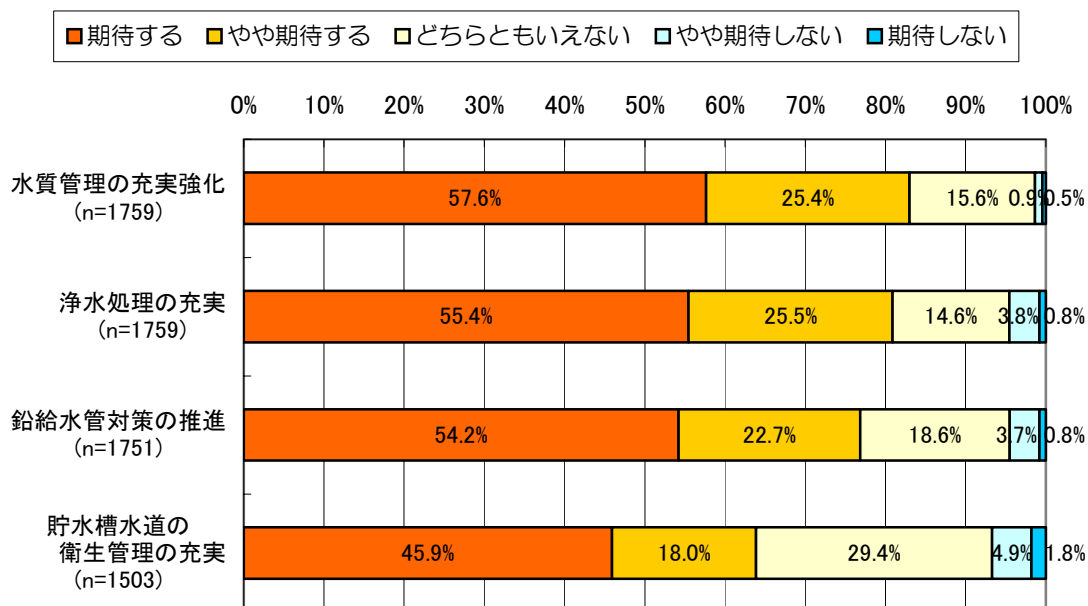
(1) 「安全でおいしい水の供給」に対する満足度



「水質管理の充実強化」、「浄水処理の充実」の各取組みに対する『満足』『やや満足』の割合が50%を超えている。

「貯水槽水道の衛生管理の充実」では『どちらともいえない』が62.3%を占めている。これは、「貯水槽水道」に関する取組みについて認知していないため評価できない人や貯水槽水道を利用していないため評価できない、または評価する必要がないと考えた人が多かったためと考えられる。

(2) 「安全でおいしい水の供給」に対する期待度

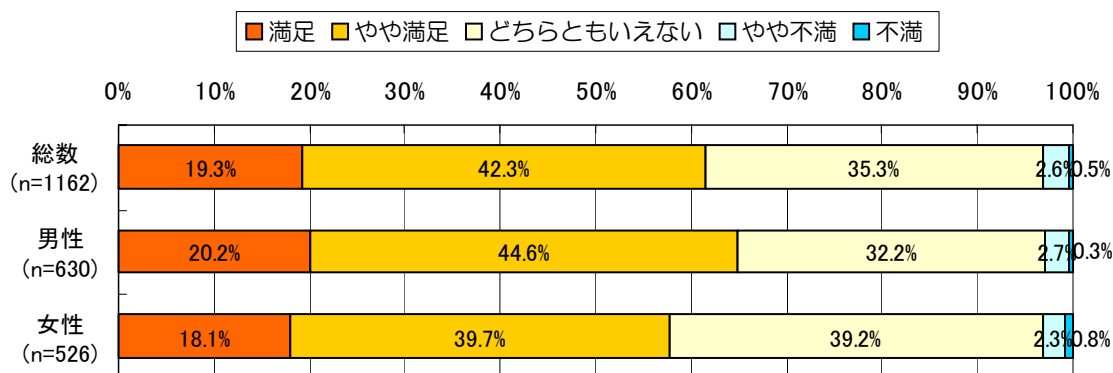


期待度については、「貯水槽水道の衛生管理の充実」を除き、『期待する』『やや期待する』の合計が80%前後となっている。

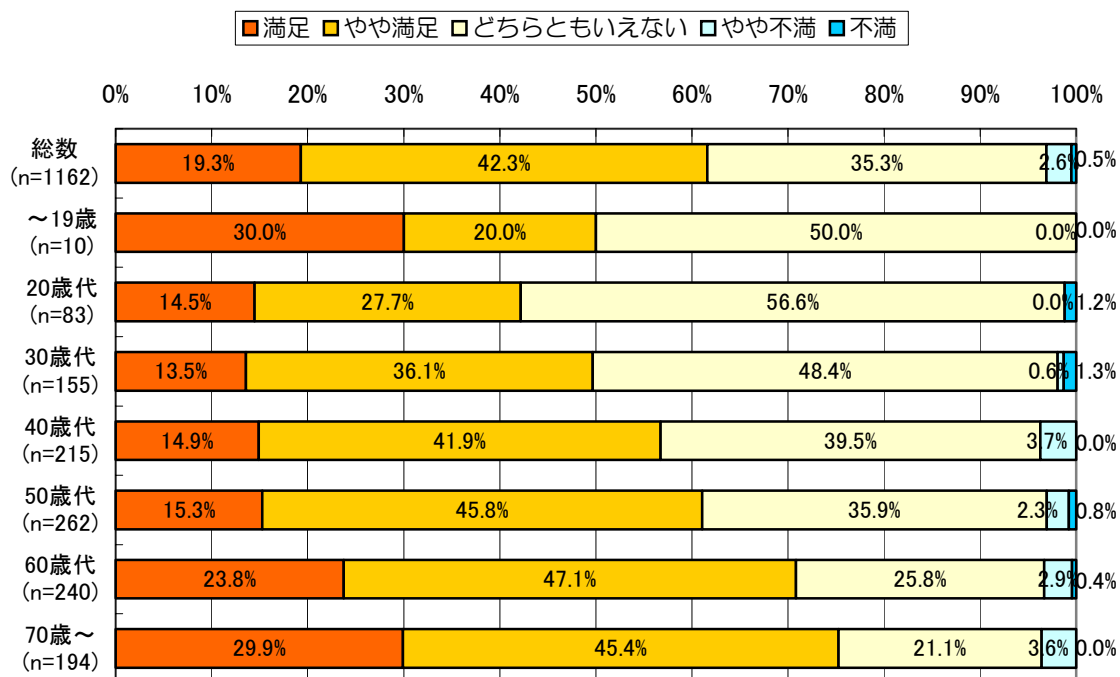
「水質管理の充実・強化」に対する期待度は83%に達しており、「浄水処理の充実」が80.9%、「鉛給水管対策の推進」が76.9%となっている。

「貯水槽水道の衛生管理の充実」については、『どちらともいえない』が29.4%と高くなっている。これは、「貯水槽水道」に関する取組みについて認知していないため評価できない人や貯水槽水道を利用していないため評価できない、または評価する必要がないと考えた人が多かったため、と考えられる。

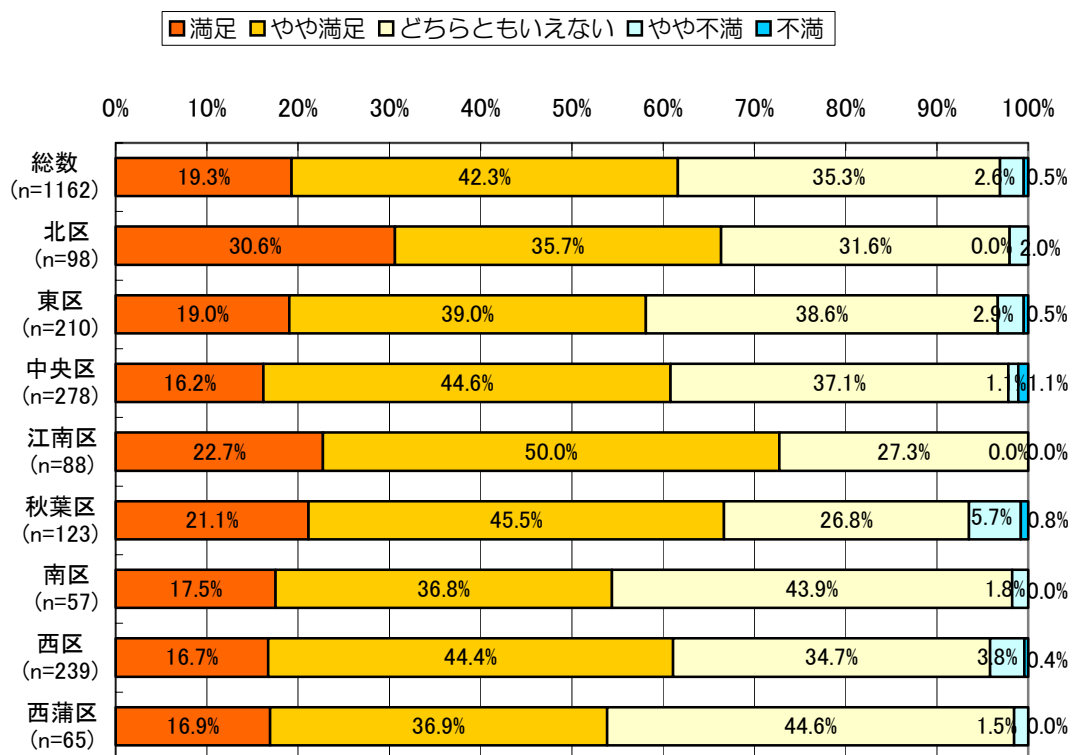
① 「水質管理の充実強化」に対する満足度



男性で『満足』『やや満足』と答えた人の割合が64.8%であった。一方、女性は57.8%にとどまっている。

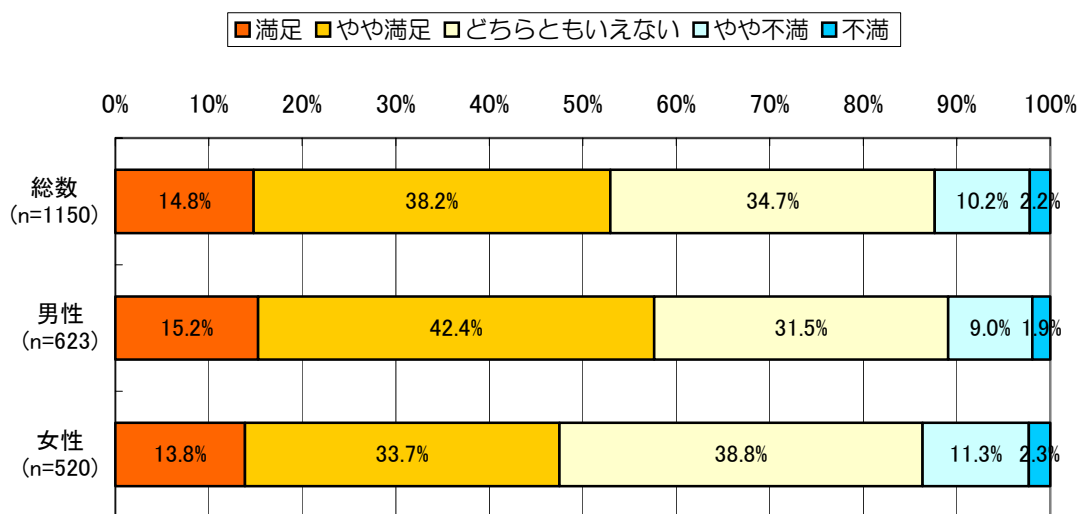


20歳代が『満足』『やや満足』合わせて42.2%と最も低いが、30歳代以上では、年代が上がるにつれて『満足』『やや満足』と回答した人の割合が増加しており、70歳以上では75.3%に達している。

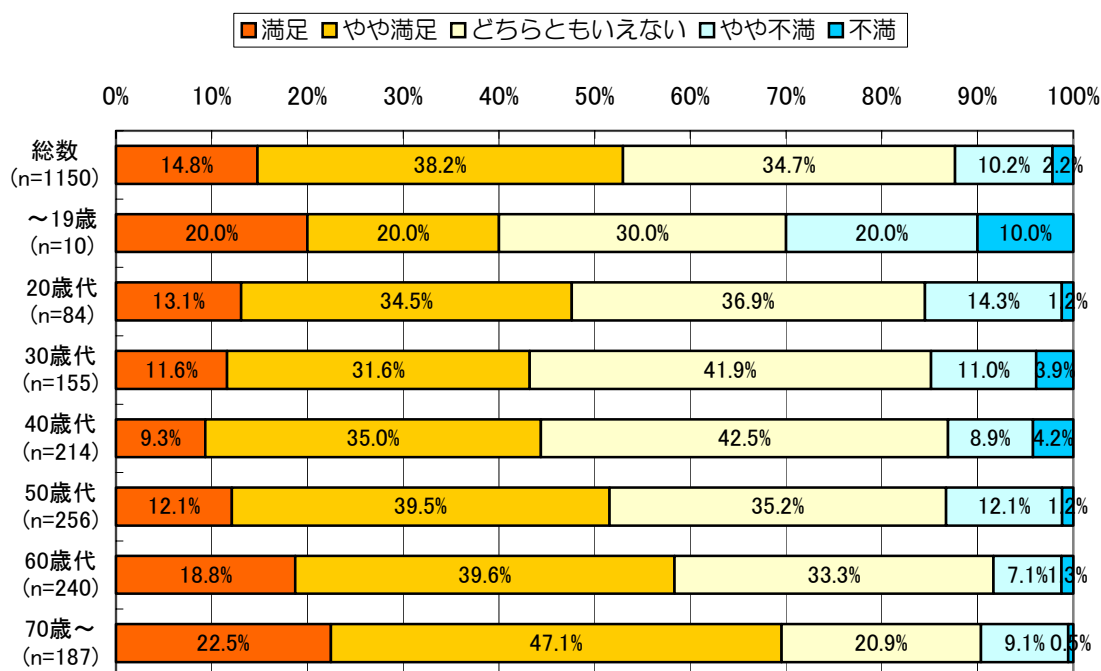


居住区別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、江南区が最も多く72.7%で、以下秋葉区の66.6%、北区の66.3%、西区の61.1%とつづき、すべての区で50%を超えている。

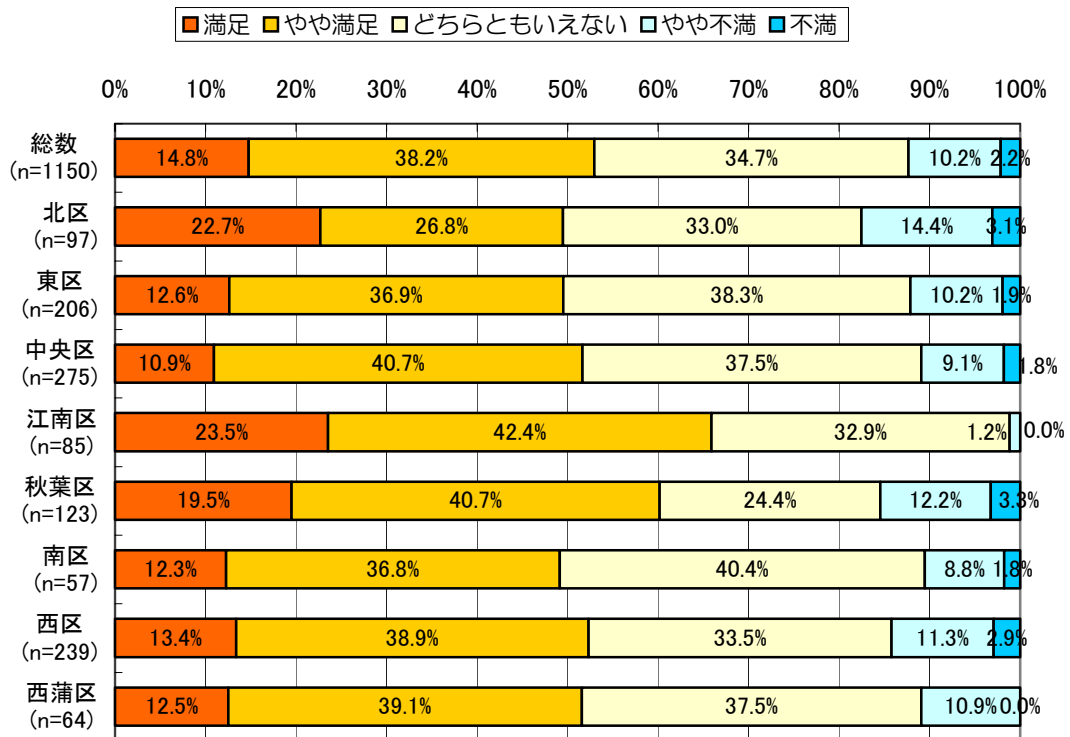
② 「浄水処理の充実」に対する満足度



性別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、男性で57.6%、女性で47.5%で、男性のほうが高くなっている。

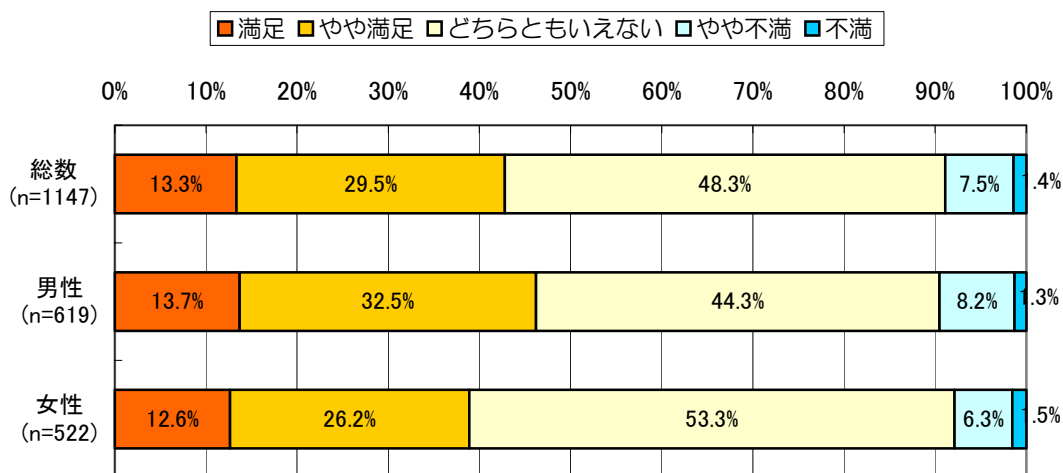


『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、40歳代以下の年代では40%台にとどまっているが、50歳代以上では年代が上がるにつれて割合は増加し、70歳以上では69.6%に達している。

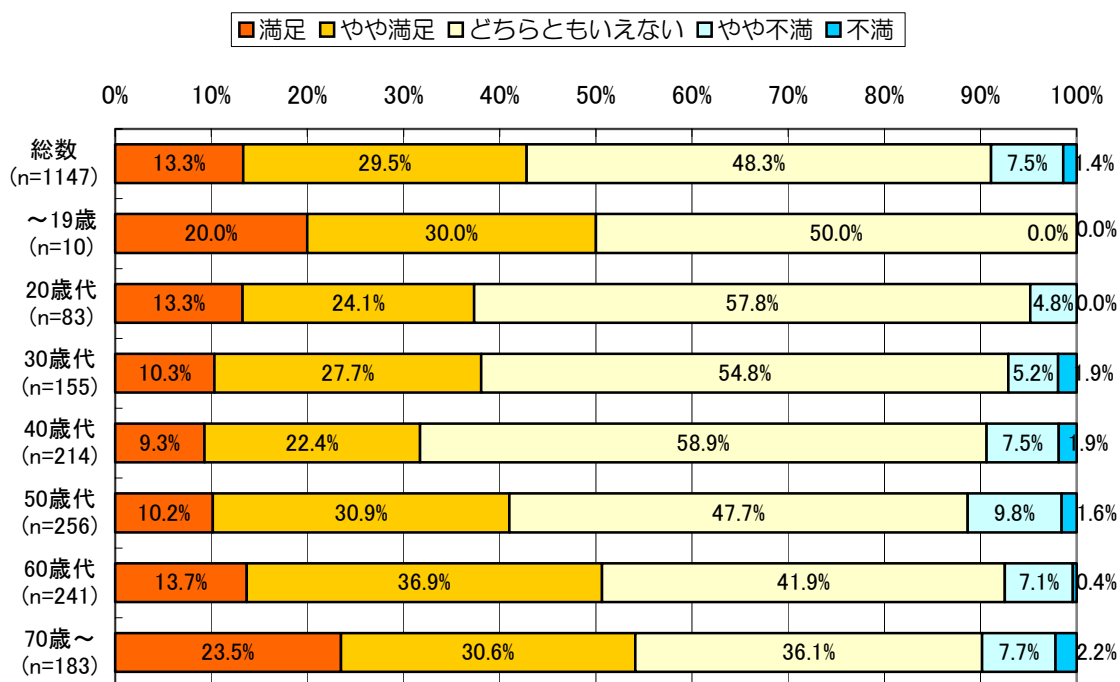


居住区別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は多くの区で50%前後に集中しているが、江南区が65.9%と最も高く、ついで秋葉区の60.2%、西区の52.3%、中央区と西蒲区の51.6%となっている。

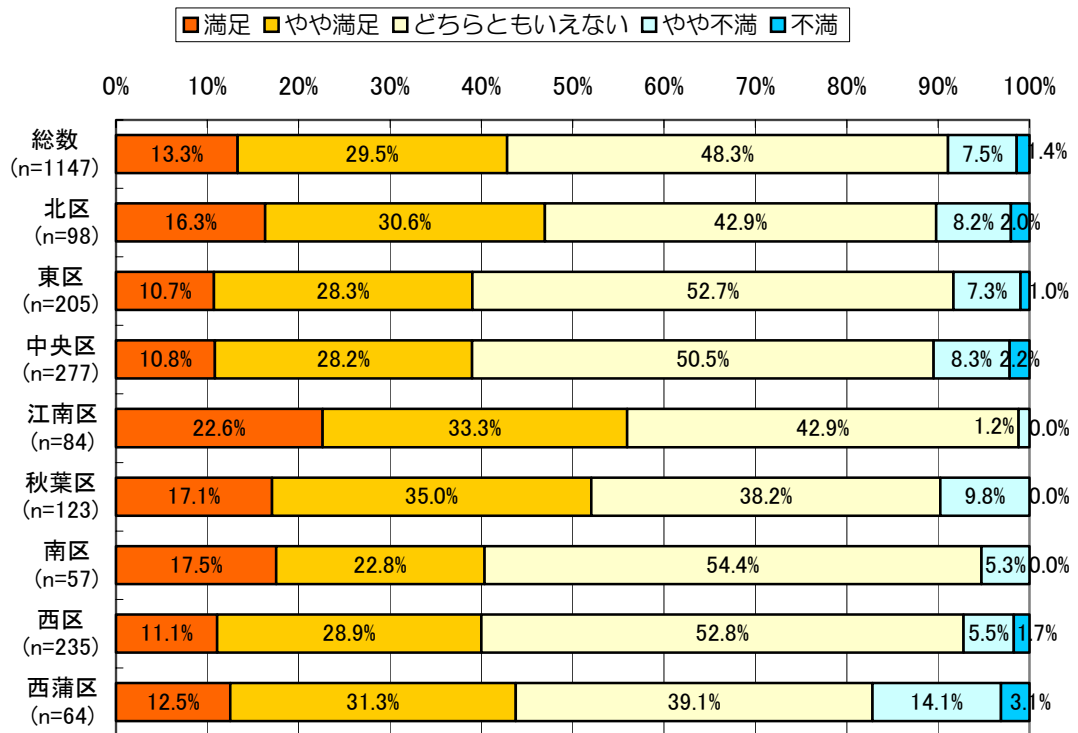
③ 「鉛給水管対策の推進」に対する満足度



性別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、男性で46.2%、女性で38.8%となっており、男性のほうがやや高くなっている。

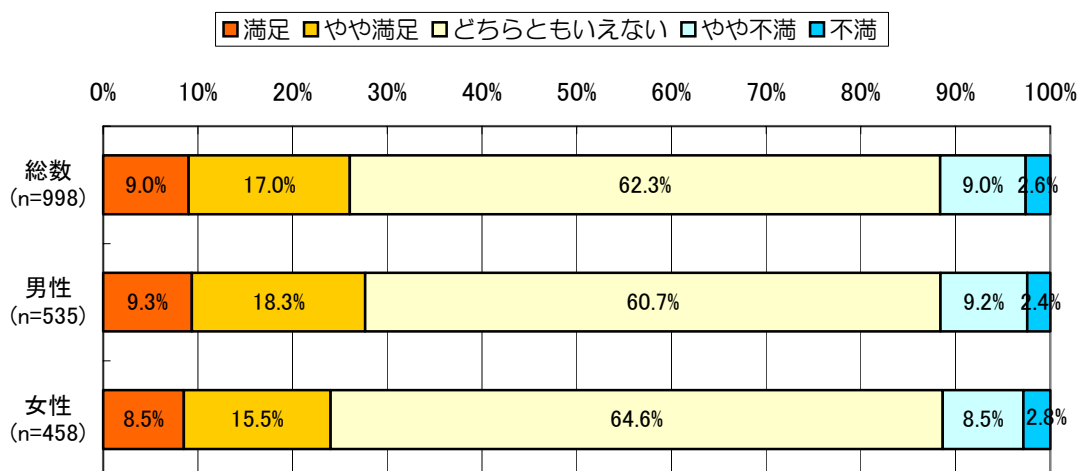


年齢別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は20歳代から40歳代の年代で40%以下となっているが、年代が上がるにつれて割合は増加し、70歳以上では54.1%となっている。

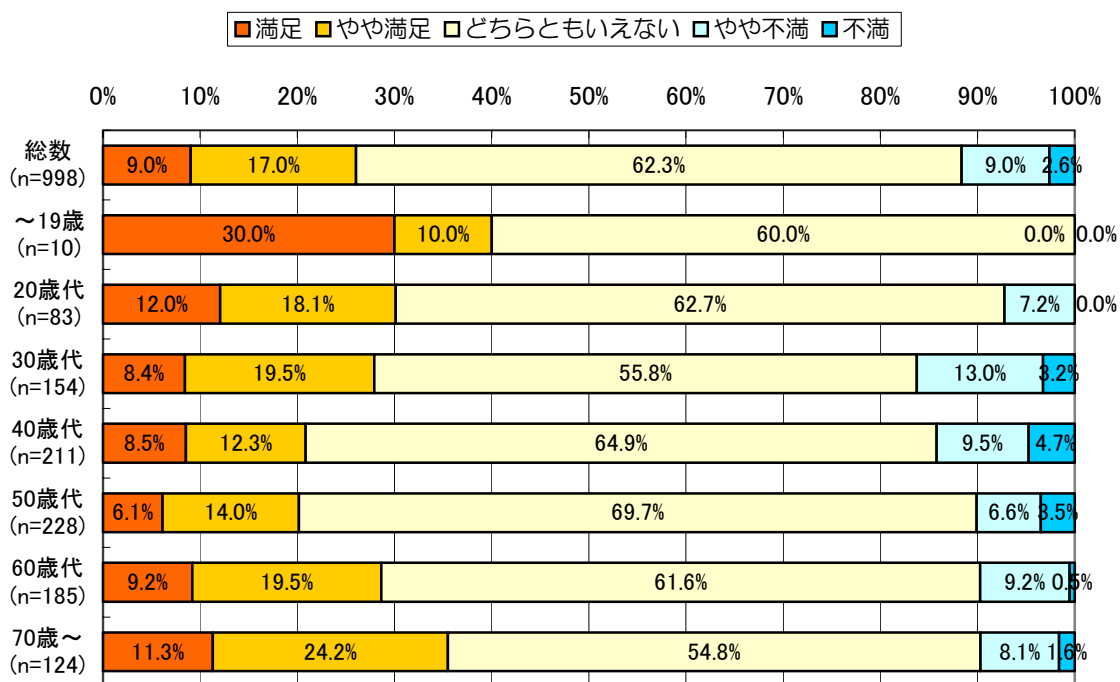


居住区別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は江南区で最も高く55.9%、以下秋葉区の52.1%、北区の46.9%、西蒲区の43.8%とつづく。

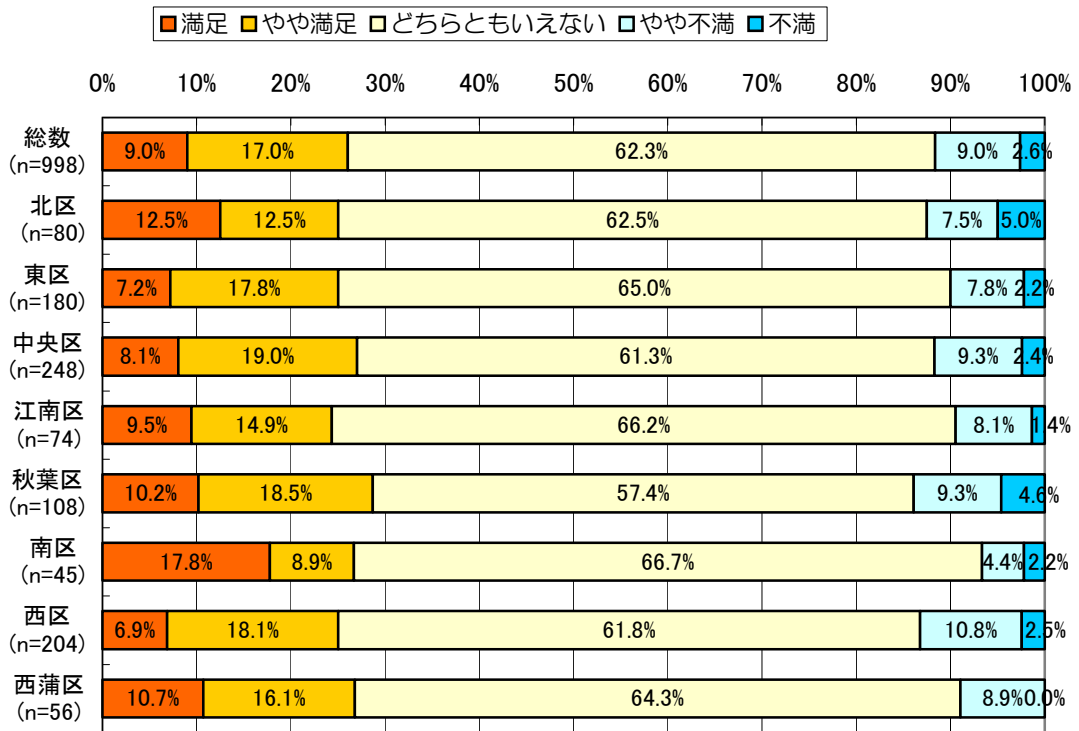
④ 「貯水槽水道の衛生管理の充実」に対する満足度



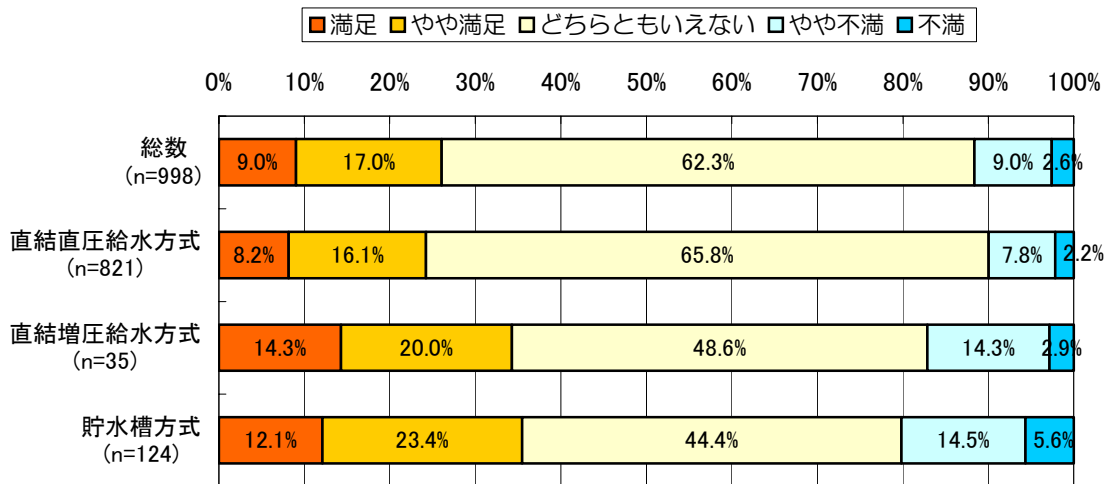
性別では、男性の『満足』『やや満足』と答えた割合が27.6%、女性の『満足』『やや満足』と答えた割合が24%となっており、3.6%の開きがある。



年齢別では、40歳代の満足度が最も低く、20.8%となっている。



居住区別では大きな違いはみられず、『満足』『やや満足』の合計値は20%台となっている。



給水装置の方式別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は「貯水槽方式」で最も多く35.5%となっている。

一方、『不満』『やや不満』と答えた人の割合についても「貯水槽方式」で最も多く20.1%となっている。